

西指宿中学校と北指宿中学校の交流学習を実施しました！

令和7年5月15日（木）に、西指宿中学校と北指宿中学校の1年生を対象にした交流学習が実施されました。

今回の交流学習の内容は、「構成的グループエンカウンター」で、自己紹介やペアとなった生徒へのインタビュー等を交えながら、お互いの理解を深め、交流することを目的としました。授業開始直後の生徒たちは、緊張して少し落ち着かない様子でしたが、授業が進むうちに、少しずつ緊張もほぐれて、笑顔で取り組んでいたことが印象的でした。

2学期以降も、統合に向け、中学校の先生と相談して、生徒たちがしっかり交流できるような交流学習を行う予定です。

構成的グループエンカウンターって何？

構成的グループエンカウンターとは、「グループ（集団体験）」の中で、「エンカウンター（本音と本音のふれあい）」を通じて、人間関係づくりと自己発見等を促すこと目的とした活動のことです。

具体的にどんなことをしたの？

○リチュアル(出会いのあいさつ)

- ▶指タッチ(指でタッチし「こんにちは。」)
- ▶握手(握手をして、「こんにちは。〇〇小から来た〇〇です。」と自己紹介) など



○インタビュー

- ▶二人組を作って、時間を決めて、いろんなことを相手に質問。例)好きな食べ物は？など

○他者紹介

- ▶二人組を四人組にして、先ほどインタビューした相手のことを他の2人に紹介 など

生徒の感想（一部抜粋）

【西指宿中学校の生徒】

- ・北指宿中学校にも優しい人がたくさんいたので、初めての交流を楽しむことができたと思う。
- ・最初はすごく緊張していたけど、みんなが優しく接してくれたので、すごくよかった。

【北指宿中学校の生徒】

- ・西指宿中学校の生徒だけでなく、他の組の人とも仲良くなれた気がする。
- ・とてもいい経験になり、2年後のに向けての準備になったと思う。2学期に会うのが楽しみになった。

交流学習の様子

